

足立区長 近藤やよい様

どうか、お願いします。東北関東大震災の被災者の方に役立ててください。

突然のお手紙申し訳ございません。自己紹介が遅れました。私は、足立区一ツ家1丁目で「東京スープカレーCahaya」という席数も20席程度の小さなスープカレー店を営む、高山昌之と申します。

実は、3月11日はリニューアル工事をするために閉店としたその日に未曾有の大震災が起きました。

工事を請け負ってくれたお取引様は被災地の茨城県北部の方でした。スタッフの親族の方は津波の犠牲になってしまいました。そのような方達に支えられて4月1日にリニューアルオープンを致しました。

オープンまでの間、私は経営者という立場でありながら、自分の無力さを感じました。

正直、停電・ガソリン・飲料水などの生活物資が不足し自分の日常を守るのに精一杯だったと言えます。

しかし、微力ながら今できることは義援金をおくることだと思いました。

そこで、4月1日から昨日3日までを「ガンバロウ！東北！チャリティーリニューアルオープン」としてスープカレーを食べに来て頂けるお客様が支払って頂ける代金を全額、ようするに、3日間の売上をすべて義援金として寄付すること、足立区役所区民課調整係に今日持つていくことをお客様と約束し開店いたしました。すると、このチャリティーで、なんと合計1,039,033円もの義援金が集まりました。そして、参加して下さいった人数は913名様にも上ります。当店スタッフも本当にがんばりました。

私が、近藤区長様にもっともお伝えしたいことは、この913名様のお8割以上の方たちは足立区民だと言うことです。小さなお子様がポケットからお金を出して、別途レジの脇に用意した募金箱にも入れてくれました。本当に感動しました。足立区から日本赤十字社を通して被災地へ送られることは承知していますが、足立区で商売をさせていただき、お客様も大半の方が足立区民ですから、なんとしても足立区役所を通さなければならないと思った次第です。我々地元の行政リーダーの近藤区長様には913名の想いを受け止めて頂きますよう、どうか、よろしく願い申し上げます。これからも足立区民のためのご活躍を期待しています。公務ご多忙中のところ大変失礼いたしました。最後までお読み頂きましたこと心より感謝申し上げます。

平成23年4月4日

東京スープカレーCahaya 総本店 (有)マジカルエッグ

代表取締役 高山昌之